

名古屋大学宇宙地球環境研究所 特任助教 公募
(ISEE 人事公募 2025 年度第 8 号)

1. 募集人数 特任助教 1名
2. 募集者 国立大学法人東海国立大学機構
3. 所属 名古屋大学宇宙地球環境研究所 国際連携研究センター (CICR)
4. 募集内容 (雇入れ直後): 宇宙地球環境研究所 (ISEE) とヘルシンキ大学大気地球システム研究所 (INAR) の共同研究プロジェクトである “Characterizing the properties of European boreal aerosols and their relation to climatic processes” に積極的に取り組んでいただける方を募集します。期待される研究活動は、(1)特に有機成分に焦点をあて、フィルタ捕集したエアロゾル試料を用いて質量分析や他の物理化学特性の分析により欧州北方林エアロゾルのキャラクタリゼーションを行うこと、また、(2)そのエアロゾルに対して発生・生成・輸送の視点からキャラクタリゼーションを行い、気候過程に関するエアロゾルの役割を推論することです。1および2の取り組みにより、学会発表や論文発表を行うことが期待されます。本研究は、ISEEの持田陸宏教授、また、ヘルシンキ大学INARのTuuka Petäjä教授の監督・指導のもとで遂行されます。応募者は観測に基づく大気エアロゾル研究の専門的知識と経験を持つことが求められ、エアロゾル質量分析あるいは他の質量分析、エアロゾルに関わるデータ分析の経験に富む方は歓迎されます。英語の能力(記述及び会話)は必須となります。
(変更の範囲): 東海国立大学機構が指定する業務

勤務地:(雇入れ直後)愛知県名古屋市千種区、(変更の範囲)東海国立大学機構が指定する就業場所。フィンランドのヘルシンキ大学での滞在(年度あたり1か月程度)が見込まれます。
5. 任期 2026年3月31日まで
 - ・雇用契約は年度毎とし、最大2028年3月31日まで延長の可能性あり。雇用の更新は、研究成果内容、勤務態度、業務遂行能力、予算等に基づき判断されます。
 - ・試用期間: あり(採用日から6か月)
 - ・年齢に基づく雇用の上限は65歳に達した年の3月31日
6. 身分・待遇 (詳細は東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。
https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm)
特任助教 1名
月額約40万円(特任助教・年俸制)
週38.75時間勤務を基本とした裁量労働制
休日: 土・日曜日、国民の祝日、年末年始(12月29日~1月3日)
加入保険等: 文部科学省共済組合(健康保険、厚生年金)、雇用保険、労災保険
受動喫煙防止措置: 原則としてキャンパス内は喫煙禁止
7. 着任時期 2025年11月1日以降早期
8. 応募資格 次の条件を全て満たしていること。
 - 1) 博士の学位を有しているか、または着任予定時まで取得見込みであること。
 - 2) 着任予定時に主たる職、或いは大学院生、研究生等の身分を有しないこと。
9. 選考方法 書類審査により選考し、必要に応じて面接を行います。
10. 応募締切 2025年8月20日(水)午前8時(日本標準時)

11. 提出書類 (1) 履歴書
(2) 研究歴 (A4で2枚以内)
(3) 業績リスト及び、主要論文3編までのコピー各1部
(4) 研究計画書 (A4で4枚以内)
「4. 募集内容」にある研究の要件に対して、どのように貢献しようと考えているかについても記入してください。また、提案する取り組みに係る研究経験があれば記載してください。
(5) 着任可能時期
(6) 本人について意見を述べられる方2名の氏名と連絡先
(7) 類型該当性の自己申告書(「14. 備考」を参照してください。)
12. 書類の提出 「11. 提出書類」に記載の(1)～(7)の書類を一つのpdfファイルにまとめ(容量10MB以下)、電子メールに添付して件名「Application for ISEE job opportunity No.8 FY2025」を付し、以下のメールアドレスまで送付すること。
E-mail: inst-recruit(at)t.mail.nagoya-u.ac.jp ((at)を@に置き換えてください。)
送付後3営業日以内に受領確認メールが返信されます。確認メールが届かない場合は、「13. 問合せ先 (1) 提出書類について」の連絡先までお知らせください。
13. 問合せ先 (1) 提出書類について
〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学研究所総務課人事係 担当 田邊
E-mail: inst-recruit(at)t.mail.nagoya-u.ac.jp ((at)を@に置き換えてください。)
- (2) 公募内容について
〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学宇宙地球環境研究所 国際連携研究センター
教授 持田 陸宏
E-mail: mochida(at)isee.nagoya-u.ac.jp ((at)を@に置き換えてください。)
- Tuukka Petäjä, Professor
Institute for Atmospheric and Earth System Research (INAR)
University of Helsinki, Finland
E-mail: tuukka.petaja(at)helsinki.fi ((at)を@に置き換えてください。)
14. 備考 2021年11月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。
<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/SngAFPBWp52NCyB>
また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。
- 名古屋大学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に積極的に取り組んでいます。詳細については以下のURLをご覧ください。
ジェンダー・ダイバーシティセンターWebサイト: <https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/>
ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ベロングング (Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB) 推進宣言:
<https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html>

出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。それを記載したことにより不当な評価を受けることはありません。

上記の公募に関連して提出された個人情報は、選考および採用手続きの目的に限って利用します。なお、応募書類は選考のためにヘルシンキ大学と共有します。当研究所では、男女共同参画推進に積極的に取り組んでいます。名古屋大学の取組みについては、次のURLをご覧ください。<https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/>